

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

木津北地区内の通路整備作業をおこないました

10月15日、木津北地区内の通路整備作業を活動団体と共におこないました。

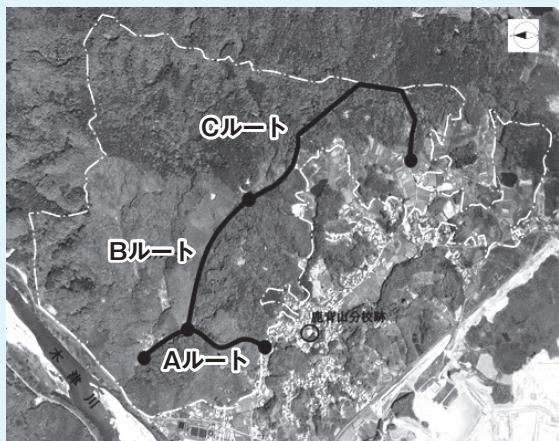
現在、荒廃している里道等を復旧することで、一般の方が散策できるような通路を整備しています。

この日は、第1回目の作業日で、木津北地区の活動団体7団体から計29人の参加があり、草刈りや竹の伐採、また凸凹した通路などに碎石を敷く作業をおこないました。

当日の活動は、活動団体のフィールド付近であるBルートの始点(西側)周辺だけの作業の予定でしたが、皆さんの頑張りでBルートは、約3分の1まで、Aルートについては、最終地点までの草刈りが完了し、十分散策できるようなコースになりました。

今後は、定期的に作業をおこない、B・Cルートの開通を目指します。

木津北地区通路整備ルート予定図



下草刈り作業	碎石敷き詰め作業	谷の整備作業

「セキスイハイムの森」の活動地表示看板が完成しました

木津北地区は、積水化学グループのCSR活動で、「セキスイハイムの森・木津川」として、年に数回、グループ社員の方による、森林保全活動をおこなわれています。

この度、活動地の表示看板が完成し、2か所(府道沿い、活動団体活動地付近)に設置しました。



木津北地区保全推進室（都市計画課内） ☎75-1222

姫チャレ!

①英語指導助手のコンスタス・ディビットさんが英語の「sesquipedalian」が好きな理由は？

②グラフィックデザイナー上西由香さんが「木津川アート2014」でデザインしたものは？

10月号の答え合わせ

43組



今月号は年末年始の情報が満載！